【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【公表番号】特表2007-525133(P2007-525133A)
【公表日】平成19年8月30日(2007.8.30)
【年通号数】公開・登録公報2007-033
【出願番号】特願2007-500201(P2007-500201)
【国際特許分類】
　Ｈ０４Ｌ　29/06　　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｌ　13/00　　３０５Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月2日(2007.11.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
クライアント側通信プロトコルスタックを構成する方法で、前記方法が、サーバー側プロトコルスタックインスタンスのプロトコルスタックコンポーネントセットに対応するクライアント側プロトコルスタックコンポーネントセットを判別するためにマッピングを調べるステップと、前記判別したクライアント側プロトコルスタックコンポーネントセットのリスティングを作成するステップと、外部に設けられたクライアントコンピューティングプロセスのアクセスのために、前記リスティングを発行するステップとを含む方法。
【請求項２】
前記調べるステップがさらに、クライアント側プロトコルスタックが前記サーバー側プロトコルスタックインスタンスと相互運用することを可能にされているとき、前記クライアント側プロトコルスタックコンポーネントの少なくとも１つに適用される少なくとも１つの属性を判別するステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記作成するステップがさらに、前記作成したリスティングの順番を逆にするステップを含む請求項１に記載の方法。
【請求項４】
クライアント側通信プロトコルスタックを構成する方法で、前記方法が、サーバー側プロトコルスタックインスタンスにまとめられるプロトコルスタックコンポーネントに対応する必要なクライアント側プロトコルスタックコンポーネントのリスティングにアクセスするステップと、前記リスティングから、前記必要なクライアント側プロトコルスタックコンポーネントを含むクライアント側プロトコルスタックインスタンスがすでに存在しているかどうかを判別するステップと、前記クライアント側プロトコルスタックインスタンスがすでに存在している場合、前記クライアント側プロトコルスタックインスタンスを再利用して前記サーバー側プロトコルスタックと通信し、そうでなければ前記必要なクライアント側プロトコルスタックコンポーネントを使ってクライアント側プロトコルスタックの新たなインスタンスを作成するステップとを含む方法。
【請求項５】
前記アクセスするステップが、ネイティブディレクトリインターフェースから前記リスティングにアクセスするステップを含む請求項４に記載の方法。

【請求項６】
さらに、前記必要なクライアント側プロトコルスタックコンポーネントに適用される属性を識別するステップと、前記識別した属性を前記新たなインスタンスの前記クライアント側プロトコルスタックコンポーネントに適用するステップとを含む請求項４に記載の方法。
【請求項７】
前記再利用するステップが、前記クライアント側プロトコルスタックインスタンスが前記識別した属性を含む場合にのみ、前記クライアント側プロトコルスタックインスタンスを再利用して、前記サーバー側プロトコルスタックと通信するステップと、そうでなければ、前記必要なクライアント側プロトコルスタックコンポーネントを使用し、前記識別した属性を含むクライアント側プロトコルスタックの新たなインスタンスを作成するステップとを含む請求項６に記載の方法。
【請求項８】
プロセス間通信プロトコル構成システムが、サーバー側プロトコルスタックにおいてサーバー側プロトコルスタックコンポーネントをクライアント側プロトコルスタックコンポーネントにマッピングする手段と、前記マッピングに基づいて、前記サーバー側プロトコルスタックの前記サーバー側プロトコルスタックコンポーネントの従属するものをリスティングする手段と、前記リスティングに発行可能インターフェースを提供する手段とを含むシステム。
【請求項９】
前記マッピング手段が、前記サーバー側プロトコルスタックのプロトコルスタックコンポーネントと、関連するクライアント側プロトコルスタックに存在するために必要な対応するプロトコルスタックコンポーネントとのリンケージセットと、前記対応するプロトコルスタックコンポーネントのうち選択したものの属性のセットとを含む請求項８に記載のシステム。
【請求項１０】
前記リスティングが、前記マッピングに基づいて、前記サーバー側プロトコルスタックの前記サーバー側プロトコルスタックコンポーネントのうち前記従属するものの逆順のリストを有する逆リスティングであることを含む請求項８に記載のシステム。
【請求項１１】
前記発行可能インターフェースが、前記リスティングを内蔵する少なくとも１つのオブジェクトへのネイティブディレクトリインターフェースであることを含む請求項８に記載のシステム。
【請求項１２】
請求項１から７のいずれかの方法の各ステップをコンピューターに実行させるプログラム。